

ふれあい



発行者 ● 六日町地区青少年育成会

事務局 ● 南魚沼市立北辰小学校内 会長 樋口 尚人 TEL.025-773-3611

印刷 ● 株滝沢印刷 (南魚沼市川窪)



平成
30年度

青少年
育成会 事業報告

■ 総務部

1. 親子ふれあい事業の実施

「煙製魚のつかみ取りと炭火焼き・ヤマメ稚魚の放流」

10月7日(日)

■ 育成部

1. そだち学級の実施

第1回 7月1日(日) 手形でボン！と七夕かざり

第2回 9月15日(土) お月見こうさく

第3回 11月10日(土) ららりボン体操にチャレンジ

第4回 12月12日(水) クリスマスカード作り

(親子サロンと合同開催) ふれ愛支援センター

2. 「心豊かな子育て教室」合同学級

「心豊かな子育て教室」 市民会館ホワイエ

8月25日(土) 魚沼吹奏楽団

3. 「心豊かな子育て教室」

合同閉講式 平成30年3月17日(土)

4. 「心豊かな子育て教室」

合同閉講式 平成30年5月12日(土)

■ 諸関係会議

1. 第一回常任理事会 5月10日(木)

2. 理事会 5月23日(木)

■ 青少年育成南魚沼市民会議

1. 総会 5月25日(金)

2. 六日町ブロック会議 11月2日(金) 城内地区担当

3. 2018大会「怪盗グルーのミニオン大脱走」上映 11月17日(土)

楽しくて心温まる育ち学級

六分區 大海加奈子



二年前から娘と息子と一緒に参加させて頂いています。スタッフの方々は気さくな方達ばかりでいつも温かく声をかけて下さるので、安心して参加しています。七夕やお月見など季節感を取り入れた催しが多く、日本の美しい文化を子どもたちに継承できる点も素晴らしいと思います。

私が印象的だった事に、親の子どもへの虐待などで幼い命が亡くなるニュースが毎日の様に流れてくる昨今、ここに来

ることで育児ストレスが緩和できればとお話されたことです。私自身もこの悲しい現実みに涙していただけて凄く共感しました。育児はとも過酷ですが、誰もが育児疲れから間違えを起こさぬ状況下だけに仲間とのシェアは必須です。これからも末永く育ち学級を続けて頂きたいです。



思いを一つに



六日町地区青少年育成会
会長 樋口尚人

六日町地区青少年育成会は地区内の皆様から一世帯一五〇円の会費をいただいで運営しています。今年度もおかげ様で予定した事業を無事に遂行することができました。「親子ふれあい事業」ではバスを使ってのお出かけを見直し、六日町大橋下を拠点に燻製・魚のつかみ取りと炭火焼き・イワナ稚魚の放流を行いました。台風の影響で風雨が強くコンディションの悪い中、参加者の皆さんが積極的に取り組んでいる姿に、速くに出かけなくても地元ならではの楽しい活動ができる可能性を大いに感じました。また「そたち学級」でもリズム体操など新しいことにチャレンジしました。いずれの事業も当地区育成会の理事がスタッフとして独自に企画し準備を進め運営しています。地域の子どもたちのことを思い、一生懸命汗を流す姿には、会長として本当に頭下がります。私たちの活動が青少年の健やかな成長に直結するわけではないかもしれませんが子どもたちのことを思う気持ちで地域全体で共有できれば必ず良い環境が作れるはずです。皆様のご協力をお願いします。



親子のふれあい

北辰小P 中俣 和広

今回初めて参加させてもらいました。燗製つくり我が家は、チーズとちくわ、魚のつかみどりを楽しんだ後は、つかまえた魚を自分たちでさばいて、焼いて食べました。トン汁まで用意してもらい、親子で楽しい時間を過ごすことができました。午後には、ヤマメの稚魚放流もさせていただくことができ、子どもも大変喜んでいました。休日で家に一緒にいても、一緒に物を作ったり、料理したりすることはあまりなかったので、親子のふれ合いができた良い機会でした。

このようなサービスマジックの企画をしていただいた六日町小・北辰小・六日町中のPTAの役員の方を中心とした育成会の皆様ありがとうございました。



乗り越えた先にあるもの

六日町小 関 夢来

私が今回の親子ふれあい事業に参加してみて一番楽しかったことは魚のつかみ取り体験です。小さなプールの中で泳いでいるニジマスはとても元気がつかまえて

るのが少し大変でした。つかまえた後の魚の内臓を取り出す場面では、小さな子が「きもち悪くてできない」といつていました。ですがその子はなんとかその場面を終え、魚を食べることができていました。私はその子を見てどんなにうれしくても、それを乗り越えれば楽しい未来が待っているというところをあらためて学ぶことができました。なので私も今後の学校生活に生かし、つらいことを乗り越えることの大切さをなるべく沢山の人が伝えてより良い社会を作っていくことができます。今回は、貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。



スタッフからの一押し！

六日町地区青少年育成会 山口加奈子

六日町地区青少年育成会、総務部の山口と申します。育成会、何ぞや？と思われる方が多いかと思いますが、ざっくり言うと、子どもたちとそして子育て中の親御さんの為に、ちょっとした、楽しいことを考える会でです。六日町地区は育成部と総務部と分れています。私は総務部に所属していますが、おともに、六日町地区の



庭でお話ができることを願っています。育成会ニュースがお手元に届いた時には、一読してみてください。

小中学生を対象に楽しいことを考え、毎年、親子のふれあいをモットーに活動させていただいております。



かんまち保育園

広い敷地の中にある畑では、子どもたちが種や苗を植え、水やり、草取りも率先して行っています。花が咲き、実が成り色付き香りを感じた野菜の味は最高!!そして秋の芋掘り、火起こしをしてからの焼き芋会も毎年大盛況です。園庭では虫取りや泥んこ水遊び、鬼ごっこ、冬には雪山で駆け回り遊ぶ楽しい子どもたちです。自然を通り物の大切さと優しい心を育て、日々挑戦し「自分の力でやり抜く子供」を育てています。



野の百のりまも園

園舎の建て替えから二年が過ぎ、子どもたちの育ちを支える環境づくりを進めています。園庭の草木も育ち、子どもたちは四季を感じながらいきいきと遊び、沢山のことを学んでいます。その中の一つを紹介합니다。六月、小さな梅の赤やんを見つけて感動し、収穫を楽しみに

していた年長さん。梅シロップ作りが始まりました。「かわいい」と梅の実に命を感じ優しく洗う姿は、赤やんを抱くお母さんの様です。水にさらした梅を見て「あれ、浮いているのよと洗んでいるのがある」「梅の周りが光っている」などのつぶやきが「不思議だね、どうしてかな」。保育者の言葉に皆が集まり、梅の観察が始まりました。科学者のような眼差しです。「重いからかな」「何かの膜だよ」と気づきを伝え合いながら真剣に考えて、命を尊ぶ豊かな心と深い学びを感じ一時でした。これからも、子どもたち一人ひとりの子どもを愛する園でありたいです。



むいかますごども園

花々が咲く中、木登りに挑戦。屋上のプールで存分に泳ぎ。果物や作物を味わう。雪山をソリで颯爽に滑る。雪んな、園庭と広い保育室がある。又園外での活躍も多い鼓隊や新体操。幼児期だからこそ興味関心を持ち挑戦できる様々な活動。こころでしか体験できない活動と経験が「大きな自信と生きる力」になり、キラキラ輝く子どもたち。

教職員は「やさしく、きびしく、あたたかく」日々保育を大切に頑張っているむいかまちごども園です。



めぐみ野ごども園

街中がクリスマス色の十二月、イエスキリストの聖誕を祝い、クリスマスお遊戯会を行います。〇歳児から参加し一人一人が手作り衣装をきて、優しさで嬉しさ、楽しさを体いつばいで表現し



ます。四・五歳児は合同で「聖誕劇」を披露します。ピアノに合わせたたくさんの歌やセリフを覚えどの子も役になりきって演じています。保護者から大きな拍手をいただき、会場全体が温かな愛に包まれます。世界中の子どもたちが幸せでありますように。

八幡保育園

平成二十九年三月に新築され、木質ベレットを使用した環境にやさしい保育園です。

園舎の裏には広い園庭もできて毎日走り回って遊んでいる子どもたちです。固定遊具で遊んだり、サッカーをしたり、思いっきり体を動かす楽しさを味わっています。「なかよく、げんきに、のびのびと」を目標に友達と遊ぶ中で自然に親しみ体をたくさん動かして体力作りをし、元気で丈夫な体と友達を思いやる心が育つことを願って保育をしています。

